

Stand UP!

2016年5月30日

発行責任者 佐久間 晃史

NO. 45 編集責任者 情 宣 部

復帰44年

5.15沖縄平和行進!!



2016年5月12日～16日にかけて、復帰44年5.15沖縄平和行進が開催され、JR貨物労組青年部から11名（JR総連青年協全体で35名）が参加しました。

沖縄が日本に復帰して44年になる今年の平和行進は、普天間基地返還、辺野古新基地建設阻止、基地のない沖縄を実現するために全国から労働組合、平和団体、市民団体が結集しました。



JR貨物労組青年部は14日から南コースに参加し、西崎運動公園～南風原町役場まで約17.5kmの距離を30℃を超える猛暑の中ではありますが、行進中は「危険な普天間基地を撤去せよ」「辺野古新基地建設反対」「高江ヘリパット建設阻止」と青年部らしく元気よくシュプレヒコールを行いながら誰一人として欠けることなく全員で完歩しました。



15日は奥武山運動公園～新都心公園まで約7kmを行進し、ゴール地点の新都心公園で「5.15平和とくらしを守る県民大会」に参加しました。

午後からは『SEALDs RYUKYU』との意見交換を行い、政治の話をするとうるはに敬遠される悩みや、どうすれば政治意識が高まるか等の悩みを共有し、貨物労組青年部の参加者も積極的に発言して実りある意見交換となりました。現在安倍政権は戦争をする国に突き進んでいます。自分たちに関係ないでは済まないところまで来ています。自分のため、家族のためにも青年部として今まで以上に平和運動を推し進めていきましょう!!



浦添市職労と交流!!

最後に、厳しい要員の中でも参加者を送り出して下さった職場のみなさん、大変ありがとうございました!!